

世也  
 一者  
 與盛

豊原周  
 延壽堂梓

西垣文庫  
 文庫10  
 6731







野<sup>や</sup>啼<sup>な</sup>く<sup>く</sup>笑<sup>わ</sup>う<sup>ま</sup>

あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>こ<sup>こ</sup>を<sup>を</sup>振<sup>う</sup>り

さ<sup>さ</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>が<sup>が</sup>凝<sup>こ</sup>ど<sup>ど</sup>

さ<sup>さ</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>が<sup>が</sup>凝<sup>こ</sup>ど<sup>ど</sup>

ね<sup>ね</sup>を<sup>を</sup>考<sup>かん</sup>へ

か<sup>か</sup>き<sup>き</sup>て<sup>て</sup>い

田<sup>い</sup>葉<sup>あん</sup>

胸<sup>むね</sup>と

う<sup>う</sup>ち<sup>ち</sup>あ<sup>あ</sup>け<sup>け</sup>て<sup>て</sup>ま<sup>ま</sup>い<sup>い</sup>り

あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>ぼ<sup>ぼ</sup>こ<sup>こ</sup>の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>い<sup>い</sup>ど

ら<sup>ら</sup>も<sup>も</sup>倅<sup>せ</sup>と<sup>と</sup>は<sup>は</sup>氣<sup>き</sup>が<sup>が</sup>分<sup>わ</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ



みづは

つ〜しよ

禱ととせ

ゆきとて 娘の

喜ぶ



喜びす

利益

山

布袋

上より  
きりや  
くもふちのまはるのふ

ふさりのこころ



孝をこころたひ

世間世も人

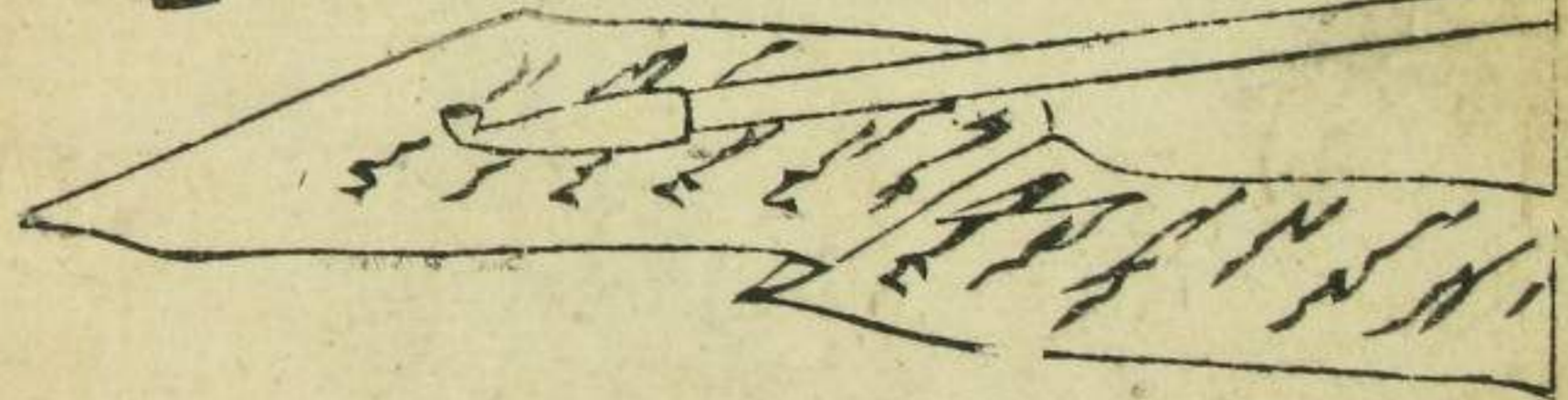
法名

あまの初より

あまの初より

あまの初より

あまの初より



いづれ頼み滅金と

一中が

よゝゝ系

あまの初より

あまの初より

あまの初より

あまの初より

あまの初より



月つ必つ

恐ころろ

ぬぬららと

一ひとつつ夜よ更さらへ

袖そでとひはひららけけ新あたら枕しづ



猫ねことと名なのの

ははららや

言ことははららとといいふふ

言ことははららとといいふふ

言ことははららとといいふふ

言ことははららとといいふふ

ひひららけけとといいふふ



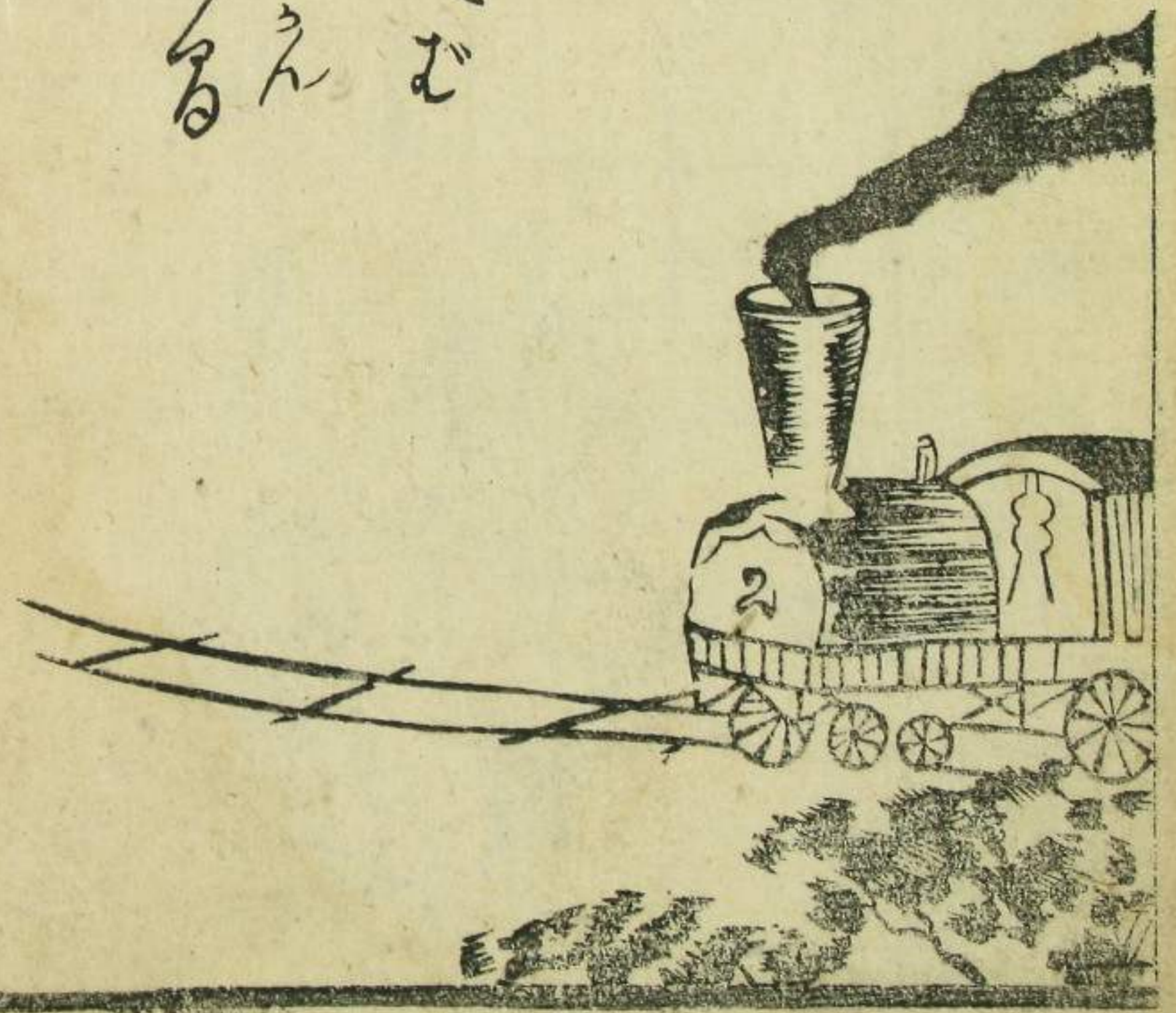
いりりりり  
十里廿五

魚

店

流車を通へむ

瞬時



親

おのね

石

叩き  
水魚海



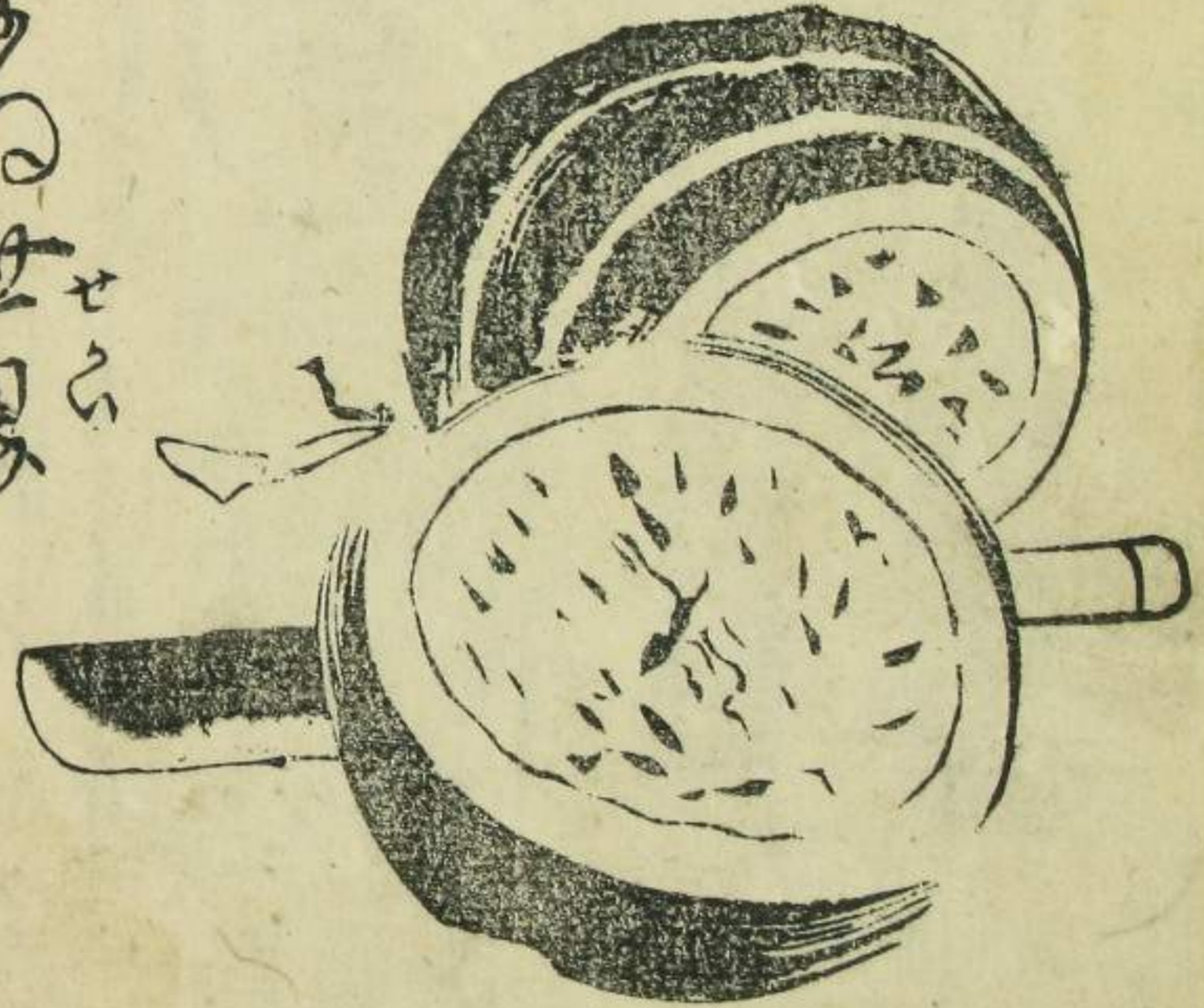
地球儀 ちきうぎ

地球儀 ちきうぎ

西風 さいふう

断り きり

二人 ふたり まるまるの まるまる 世界 せかい



中 ちゆう

白木 しろき

白木 しろき

上 うへ

その その

その その

その その

その その

その その





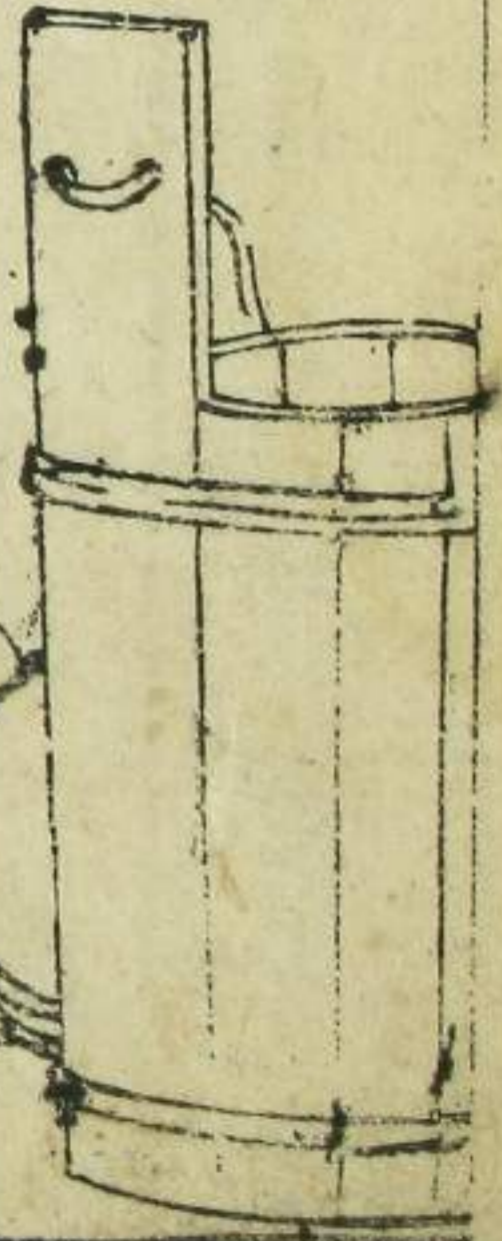
うゑよ

上戸かきうに

なまごころあり

いふふたふたふた

こゝろあきら



君みとらうとした

横柄よびとらうと

ひとのそりゆ

世よの美程みも田のぬ

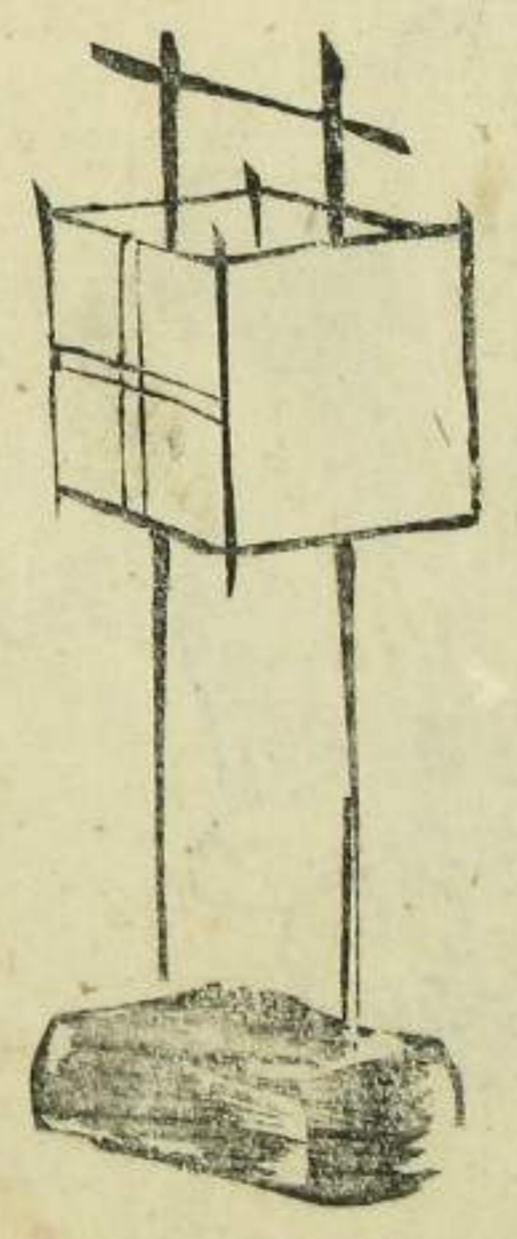
ふひのそつせつ

あつとつとつ親おやのあ



よい 甲夜 ねんちや 粘る  
ふあ 乙夜 き 凝集  
とこもと

のうすのつゆのこもるまゝのあつたつたの  
 せいのこらふをばらばらとわらわら  
 月ありや ごんらい 解 とら らるるま



そ 流るる

昔のまゝ

か 惚るるま

ちん こんあとのま

もち ちあま



そ 流るるぬるるま

うらぐあぬ

あましくは

あましく

あましくは



あましく

あましく

あましく



あましく  
あましく  
あましく

あましく

あはれ

さるはり月夜の

ほえ屋人

のあわくのうら

あけのちのうら

うらなあと

あけのちのうら

ほらららら



あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

コクリくと 舟とあはれ



巨徳

あつりて

と

と

常盤傳

Musique Japonaise

あつりてはすまのあつりてす

と



小歌のあつり

と

と

馬本のあつり

国の本

あつりてのあつり

あつりてのあつり

あつりてのあつり



氷



雪ゆきとあとく

氷こおりとくゆ

雪ゆきとあとくの  
氷こおりとくゆ  
雪ゆきとあとくの  
氷こおりとくゆ

二ふた度ど此こゝ靴つゝきこ子こ他たとお家や

袖そでひらい



一いち中ちゆう一いつののま  
氷このこま  
氷このこま  
氷このこま

今いまどんいいここま





今いまかやいいづかもせせ

国くにもつと息いきはあ

あつて  
梅うへ

一ひとふんとむすてつけけののりりと

あふあふののめめののららののけけののれれののままののめめののれれ

のり

けし

まろ

てん